

【自己破産・民事再生体験記 アンケート用紙】

お住まいの都道府県：宮城県

氏名： XXXXXXXXXX

1. 多重債務に至ったご事情はどのようなものでしょうか。借入の金額はおいくらほどありましたか。また、それは何年くらい前からのものでしたか。

結婚を機にそれまで働いていた会社を辞め、専業主婦になりました。  
夫の職がなくなったり、働き始めても収入が少なかりましたが、  
夫婦2人の時は、それどもやっていた。  
やがて子供が生まれ、いろいろな出費が増えました。  
10年位前からキャッシングをするようになってしまいました。

2. 当事務所へご依頼いただく直前に滞納や取立てはございましたでしょうか。また、そのようなご事情がおありの場合には、具体的にどのような状況でしたのでしょうか。

そのうち、2社、3社と増えていき、総額400万円を越えるまでになってしまいました。  
期日返済ができなくなっていき、月末は家、携帯と電話が入り、ビクビクしていました。

3. 相談にお越しいただいた際の当事務所や弁護士の印象はいかがでしたでしょうか。また、当事務所をお知りになったきっかけはどのようなものでしたか。当事務所に依頼をされたのは、どのような理由からでしょうか。

事務員さん、弁護士さんは親身になってくださいました。  
「いっから借りた」か「はきり覚えていないか」  
悩んでいる時も、あたたかく対応していただき、  
ありがたかったです。

4. 当事務所へご依頼いただいた後は、これまでの生活と何か変化がございましたでしょうか。

面接後、電話取立が止まり、静かな生活になりました。家計簿をつけ、それまで以上に、  
節約の大事さを感じました。

5. 申立準備はいかがでしたでしょうか。(準備期間・事務員の対応・資料の収集で困難であったもの・その他お気づきになったこと等)

家族へは内緒で準備しましたので、急に郵送物が来た時は、かなりあせりました。

6. 免責審尋や債権者集会・管財人・個人再生委員との面接はいかがでしたでしょうか。

管財人の先生、債権者集会時の裁判官とみなさん、あたたかく見下さる、心に染みしました。

7 債務整理後から現在までの生活等はいかがでしたでしょうか。

仕事をして給料をいただいて、それをやりくりする。当たり前のことですが、すべてがありがたい気持ちです。家族間の雰囲気もよくなりました。(今までは、私自身、一人で背負っていた気分でいて、知らない内にギスギスさせていました。)

8. 弁護士費用や裁判所への費用については、どのようにご準備なされましたか。また、費用額についてはどのような印象をお持ちになりましたか。

やりくりの中から毎月の費用を準備しましたが、過払い金もあり、途中で終了しました。

費用額は、もしかしたら、過払い金があれば大変だったかもしれません。

9. 以上のほか、債務整理手続きや当事務所等についてお気づきの点がございましたら、何なりとお申し出ください。

いろいろとありがとうございました。

おかげ様で、今は静かに暮らしております。

以上です。ご協力ありがとうございました。

依頼者の皆様が素晴らしい人生を送られることを心よりお祈り申し上げます。

今後も当事務所がお力になれることがございましたら、お気軽にお問い合わせください。

東京都豊島区東池袋3-1-1

サンシャイン60/37F

弁護士法人 アディーレ法律事務所

TEL 03-5950-0241

FAX 03-5950-0242

URL <http://www.adire.jp>

MAIL [info@adire.jp](mailto:info@adire.jp)

人生と事業の再スタートを応援します！